組立式屋外収納ユニット

ヨド自転車置場 YOCF型組立説明書

●組立前によく読んでください。

YOCF-280 YOCF-240 YOCF-200 **一般地用**

《はじめに》この商品は、積雪荷重900N/㎡(約90kgf/㎡)(積雪量45㎝)で設計されております。
それ以上の積雪が見込まれる地域での設置は避けてください。

設置場所の制限	⚠注意	● 建物の屋上には設置しないでください。 ● 避難通路にあたる場所には設置しないでください。 ● 大屋根からの雨や風が、直接自転車置場の屋根に落ちる場所には設置しないでください。 ● 崖のふち・風当たりの強い場所等、安全の確認が出来ない場所には、設置しないください。 ● 給湯器の前には設置しないでください。
組立施工の際には	⚠注意	● 転倒防止、基礎工事を必ず行なってください。 ● 柱等の重量物は運搬、据付の際に複数人数で行なってください。 ● 柱は自立しませんので、添え木を用いる等、倒れないように工夫を行って組み立ててください。 ● 仮預けの無い部材がありますので、部材の落下等によるけがに注意してください。
お願い		● 組立の際には手袋を着用してください。 ● 風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。 ● 高い足場が必要なときは、踏み台・脚立等、安定した足場を使用してください。 ● 組立後、各部のボルト・金具の忘れやゆるみがないか確認してください。 ● 転倒の恐れがありますので母屋等にぶらさがらないでください。

〈施工にあたって〉

1.まず、御注文通りの商品かどうかを確認してください。
2.部材の共通化のために、実際には使用しない孔のあいている部材がありますので、説明書に従って組立ててください。
3.部材は全て鋼板製ですので手を切らないようくれぐれも注意ください。（安全のため必ず手袋を着用してください。）
4.部材名称の左・右は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
5.部材の組立では、ボルトの孔を合わせて組立てください。ボルトの孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。
6.組立部材には、長尺で重い物もありますので、振り回したり落したりしないようご注意ください。
7.工事完了後は、必ず切り粉を取り除いてください。

● 製造及び施工に対する保険について
BL証紙が貼付されている商品には、製造及び施工についてBL保険が付されています。
詳細については、一般財団法人ベターリングのホームページ(http://www.cbl.or.jp/)や弊社ホームページをご覧ください。
● 施工方法・納まりについて
基礎・転倒防止工事については標準的施工方法とします。軟弱地盤や、寒冷地等に設置する場合は、地域の実情に合わせてください。

●梱包部材表ヨド自転車置場YOCF型一般地用

梱包番号	梱包名	部材名	数量
No.1-1410DB	柱梱包	柱（CF）	1
No.1-1415HDB	〃	柱（CF-H）	1
No.1-1411DB	〃	柱（CF-BP）	1
No.1-1416HDB	〃	柱(CF-BP-H)	1
No.1-1420DB	梁梱包	梁（CF）	1
No.1-1431DB	枠梱包	鼻隠し（280）	1
		トイ（280）	1
		母屋（280）	3
		タテトイ	1
No.1-1432DB	枠左梱包	鼻隠し(280)左	1
		トイ(280)左	1
		母屋（280）	3
		タテトイ	1
No.1-1433DB	枠右梱包	鼻隠し(280)右	1
		トイ(280)右	1
		母屋（280）	3
		タテトイ	1
No.1-1434DB	枠中梱包	鼻隠し(280)中	1
		トイ(280)中	1
		母屋（280）	3
		タテトイ	1
No.1-1441DB	枠梱包	鼻隠し（240）	1
		トイ（240）	1
		母屋（240）	3
		タテトイ	1
No.1-1442DB	枠左梱包	鼻隠し(240)左	1
		トイ(240)左	1
		母屋（240）	3
		タテトイ	1
No.1-1443DB	枠右梱包	鼻隠し(240)右	1
		トイ(240)右	1
		母屋（240）	3
		タテトイ	1
No.1-1444DB	枠中梱包	鼻隠し(240)中	1
		トイ(240)中	1
		母屋（240）	3
		タテトイ	1
No.1-1491DB	枠梱包	鼻隠し（200）	1
		トイ（200）	1
		母屋（200）	3
		タテトイ	1
No.1-1492DB	枠左梱包	鼻隠し(200)左	1
		トイ(200)左	1
		母屋（200）	3
		タテトイ	1
No.1-1493DB	枠右梱包	鼻隠し(200)右	1
		トイ(200)右	1
		母屋（200）	3
		タテトイ	1
No.1-1494DB	枠中梱包	鼻隠し(200)中	1
		トイ(200)中	3
		母屋（200）	1
		タテトイ	1
No.1-1450DB	けらば梱包	けらば（CF）	(右)(左)各1
No.1-1461DB	屋根梱包	屋根（CF）	8
No.1-1462DB	屋根梱包	屋根（CF）	7
No.1-1463DB	屋根梱包	屋根（CF）	6
No.1-1464DB	屋根梱包	屋根（CF）	5
No.1-1467DB	屋根カバー梱包	屋根カバー(CF)	7
No.1-1466DB	屋根カバー梱包	屋根カバー(CF)	6
No.1-1465DB	屋根カバー梱包	屋根カバー(CF)	5

梱包名	部材名	梱包番号 No.1-1470DB	梱包番号 No.1-1480DB
部品梱包	ボルト M10×20ℓ	44	22
	ボルト M10×20ℓ	23	11
	ボルト M6×16ℓ	-	8
	ナットM10	22	12
	フランジナット M6	-	6
	トラス小ネジM6×40ℓ	46	36
	トラスタッピンネジ5×16ℓ	3	2
	Pタイトネジ 4×10ℓ	17	-
	なべステンBタイト 4φ×12ℓ	5	3
	母屋金具(AF)	4	2
	母屋金具(CF)	6	3
	梁接続金具	4	2
	端母屋(CF)左	3	-
	端母屋(CF)右	3	-
	鼻隠しコーナー樹脂左	1	-
	鼻隠しコーナー樹脂右	1	-
	鼻隠し接続金具	-	1
	トイコーナー樹脂左	1	-
	トイコーナー樹脂右	1	-
	トイ接続金具	-	1
	屋根受け	46	36
	柱キャップ	2	1
	ジャバラホース	一式	一式
	カンザシ	2	1
	補修液(スプレー)	1	-
	組立説明書	1	-
	取扱説明書	1	-
	銘板	1	-

※柱梱包の「H」は背高タイプ、「BP」はベースプレートを表します。

●梱包組合わせ表(YOCF-280)

梱包番号		単棟	2連棟	3連棟	4連棟	5連棟	6連棟	7連棟	8連棟	9連棟	10連棟
※1 ①柱(埋め込み)	No.1-1410DB	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
※1 ②柱(埋め込み背高)	No.1-1415HDB	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)
※1 ③柱(ベースプレート)	No.1-1411DB	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)
※1 ④柱(ベースプレート背高)	No.1-1416HDB	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)
梁	No.1-1420DB	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
枠	No.1-1431DB	1									
	No.1-1432DB		1	1	1	1	1	1	1	1	1
	No.1-1433DB		1	1	1	1	1	1	1	1	1
	No.1-1434DB			1	2	3	4	5	6	7	8
けらば	No.1-1450DB	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
屋根	No.1-1461DB	1	1	1	1	1	1	1	1	8	8
	No.1-1462DB		1	2	3	4	5	6	7		1
屋根カバー	No.1-1467DB	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
部品	No.1-1470DB	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	No.1-1480DB		1	2	3	4	5	6	7	8	9
合計		9	15	21	27	33	39	45	51	56	62

●梱包組合わせ表(YOCF-240)

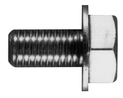
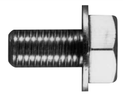
梱包番号		単棟	2連棟	3連棟	4連棟	5連棟	6連棟	7連棟	8連棟	9連棟	10連棟
※1 ①柱(埋め込み)	No.1-1410DB	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
※1 ②柱(埋め込み背高)	No.1-1415HDB	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)
※1 ③柱(ベースプレート)	No.1-1411DB	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)
※1 ④柱(ベースプレート背高)	No.1-1416HDB	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)
梁	No.1-1420DB	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
枠	No.1-1441DB	1									
	No.1-1442DB		1	1	1	1	1	1	1	1	1
	No.1-1443DB		1	1	1	1	1	1	1	1	1
	No.1-1444DB			1	2	3	4	5	6	7	8
けらば	No.1-1450DB	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
屋根	No.1-1461DB					3	2	1		6	5
	No.1-1462DB	1	1	1	1	1	3	5	7	1	3
	No.1-1463DB		1	2	3						
屋根カバー	No.1-1466DB	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
部品	No.1-1470DB	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	No.1-1480DB		1	2	3	4	5	6	7	8	9
合計		9	15	21	27	32	38	44	50	55	61

●梱包組合わせ表(YOCF-200)

梱包番号		単棟	2連棟	3連棟	4連棟	5連棟	6連棟	7連棟	8連棟	9連棟	10連棟
※1 ①柱(埋め込み)	No.1-1410DB	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
※1 ②柱(埋め込み背高)	No.1-1415HDB	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)
※1 ③柱(ベースプレート)	No.1-1411DB	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)
※1 ④柱(ベースプレート背高)	No.1-1416HDB	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)
梁	No.1-1420DB	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
枠	No.1-1491DB	1									
	No.1-1492DB		1	1	1	1	1	1	1	1	1
	No.1-1493DB		1	1	1	1	1	1	1	1	1
	No.1-1494DB			1	2	3	4	5	6	7	8
けらば	No.1-1450DB	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
屋根	No.1-1461DB			2			3	3		5	2
	No.1-1462DB				3	3	1		5		5
	No.1-1463DB	1	1					2	1	1	
	No.1-1464DB		1			1					
屋根カバー	No.1-1465DB	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
部品	No.1-1470DB	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	No.1-1480DB		1	2	3	4	5	6	7	8	9
合計		9	15	20	26	32	37	43	49	54	60

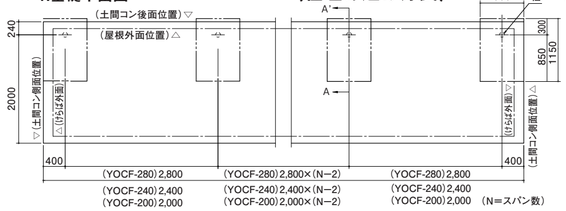
※1 施工方法や柱の高さによって必要な梱包(①～④の中から1種類)が変わります。

使用ボルト(実物大)

名称	形状(大きさ)	使用工程
ボルト M10×20ℓ		② ④ ⑤ ⑥ ⑨
ボルト M10×20ℓ (頭:アイボリー)		②
ナット M10		④ ⑤ ⑥
なべステン Bタイト 4φ×12ℓ		②
ボルト M6×16ℓ		⑤ ⑥
ナット M6		⑤ ⑥
トラス小ネジ M6×40ℓ		⑧
トラスタッピンネジ 5φ×16ℓ		⑨
Pタイトネジ 4φ×10ℓ		⑦ ⑧

●基礎平面図・基礎断面図

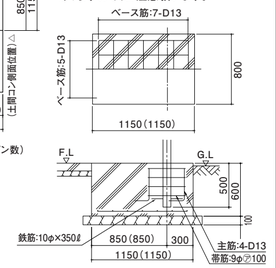
1.基礎平面図



〈柱埋め込み方式〉

2.基礎断面図

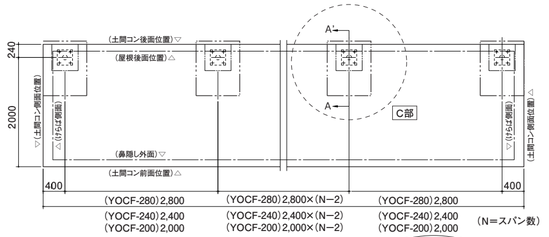
異形鉄筋の場合、原則としてフックは不要ですが、フックをつける様指導している所もありますので、ご注意願います。



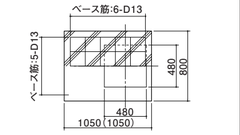
( )内寸法は背高の場合を示します。

基礎詳細図

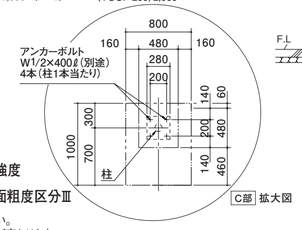
〈柱ベースプレート方式〉

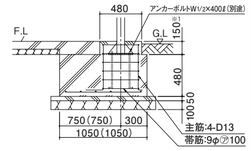


異形鉄筋の場合、原則としてフックは不要ですが、フックをつける様指導している所もありますので、ご注意願います。



●基礎参考図



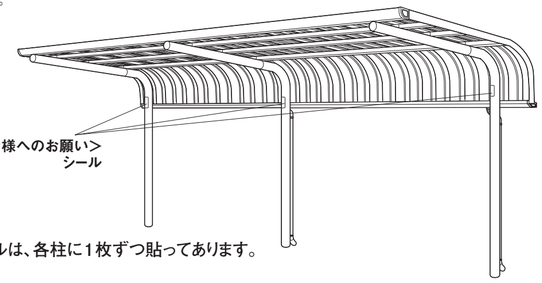


地耐力50KN/m²、コンクリート設計基準強度
18N/mm²以上、基準風速34m/s、地表面粗度区分Ⅲ

注1)その他、現地の実情に合わせて設計してください。
注2)オプション壁を取り付ける場合は基礎の大きさが変わります。
オプション壁の組立説明書を参照下さい。
注3)アンカーボルトは別途手配願います。

( )内寸法は背高の場合を示します。
※1.レベルモルタルを使用して建付け調整をする場合は200程度の埋め戻しが必要です。

●完成図



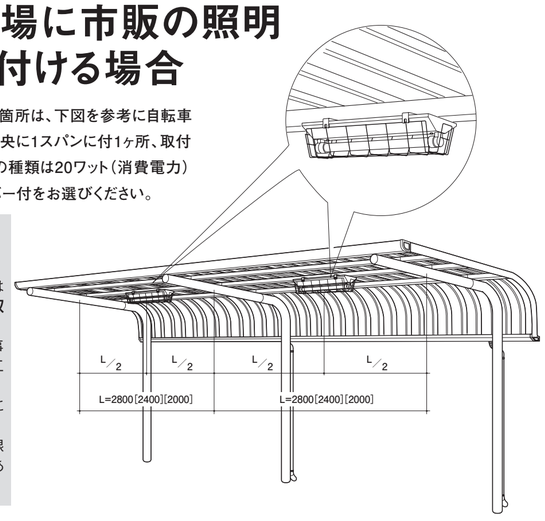
〈皆様へのお願い〉シールは、各柱に1枚ずつ貼ってあります。

●自転車置場に市販の照明器具を取付ける場合

市販の照明器具の取付箇所は、下図を参考に自転車置場本体の桁(母屋)中央に1スパンに付1ヶ所、取付けてください。照明器具の種類は20ワット(消費電力)以上で防雨・除湿形カバー付をお選びください。

施工の際には、次の点を必ず守ってください。

- 照明器具の取付・取扱いは照明器具に添えられた「取扱説明書」をご覧ください。
- 電気配線工事は、電気工事士法により、有資格者が工事をしなくてはなりません。必ず最寄りの電気工事店に依頼してください。
- 電気の引き込み工事は内線規定に従い現場の実情にあわせて施工してください。

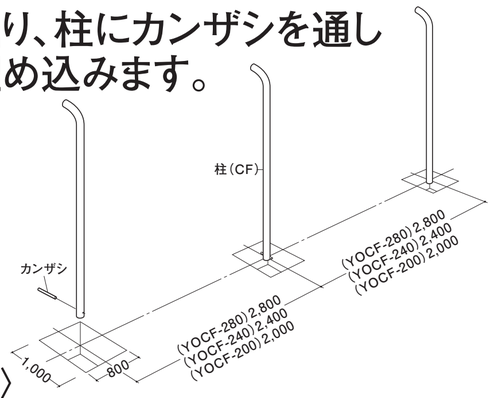


組　立　順　序

〈柱埋め込み方式〉

①基礎穴を堀り、柱にカンザシを通し基礎穴に埋め込みます。

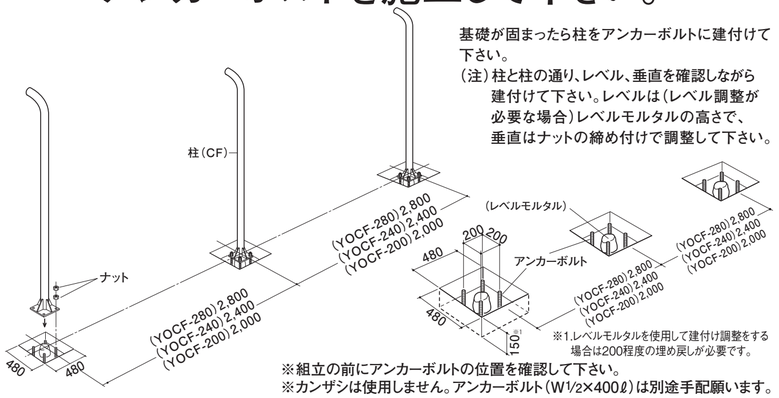
（注1）柱の前後に注意してください。
（注2）柱と柱のピッチ、通りは正確に出してください。
（注3）柱の通りは次の様にしても出来ます。柱に支えをして②～⑦の作業をし、柱の通りを出します。次に基礎をし、基礎が固まってから屋根を組立てます。



〈柱ベースプレート方式〉

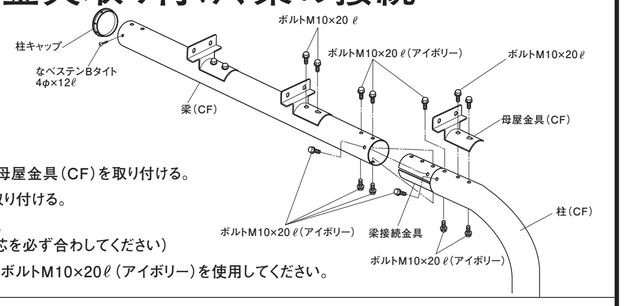
①基礎平面図、断面図を参考に基礎及びアンカーボルトを施工して下さい。

基礎が固まったら柱をアンカーボルトに建付けて下さい。
（注）柱と柱の通り、レベル、垂直を確認しながら建付けて下さい。レベルは（レベル調整が必要な場合）レベルモルタルの高さで、垂直はナットの締め付けで調整して下さい。



※組立の前にアンカーボルトの位置を確認して下さい。
※カンザシは使用しません。アンカーボルト（W1/2×400ℓ）は別途手配願います。

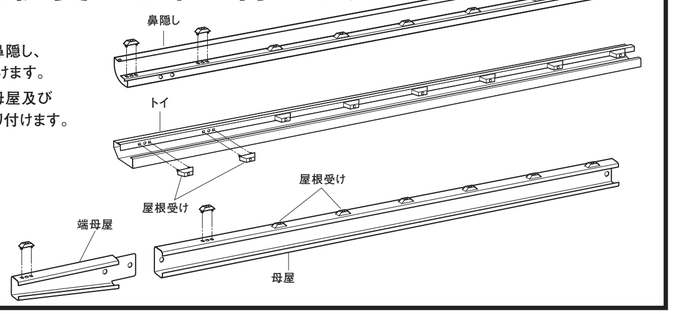
②梁の金具取り付け、梁の接続



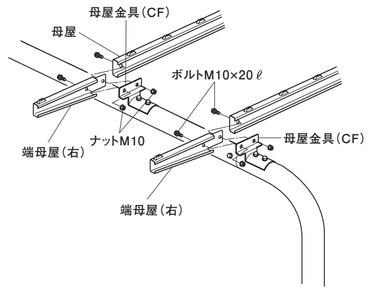
①梁に柱キャップ及び母屋金具（CF）を取り付ける。
②柱に梁接続金具を取り付ける。
③梁を柱に取り付ける。
※（※この時梁と柱の芯を必ず合わしてください）
柱と梁の接続部にはボルトM10×20ℓ（アイボリー）を使用してください。

③屋根受けを取り付ける。

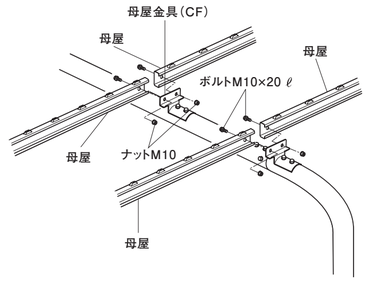
①屋根受けを鼻隠し、トイに取り付けます。
②屋根受けを母屋及び端母屋に取り付けます。



④母屋の取り付け

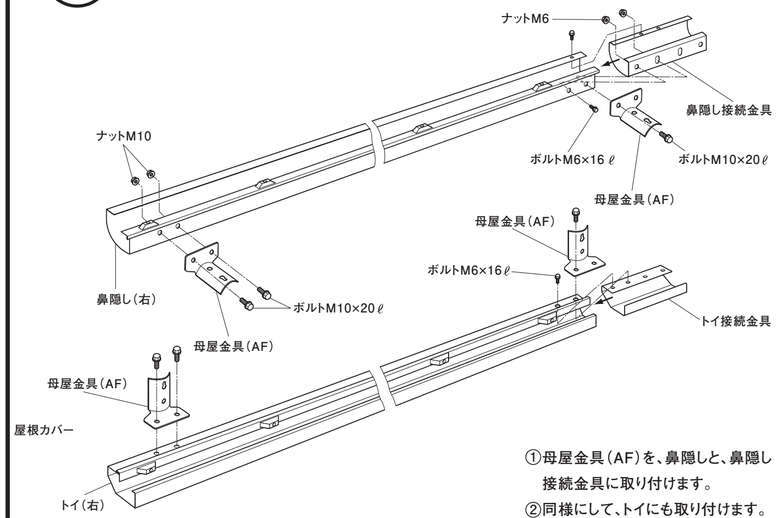


（両サイド）
①母屋と端母屋左（右）を母屋金具（CF）に取付けてください。



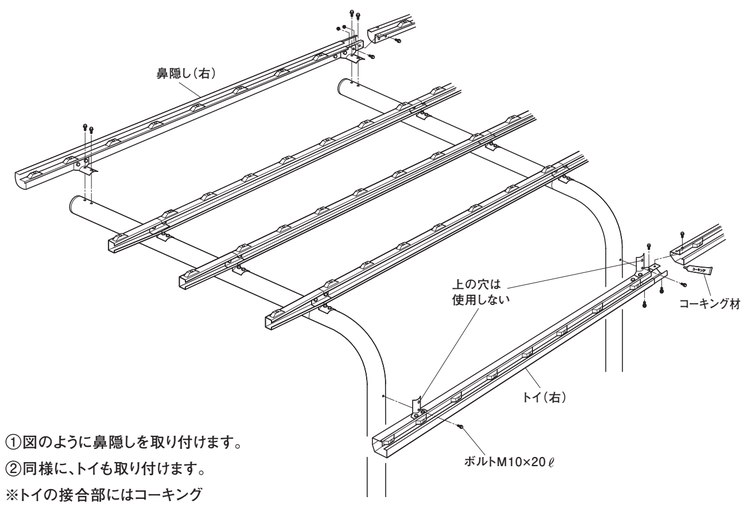
（中間連結部）
②母屋と母屋を母屋金具（CF）に取付けてください。

⑤鼻隠し、トイの金具取り付け



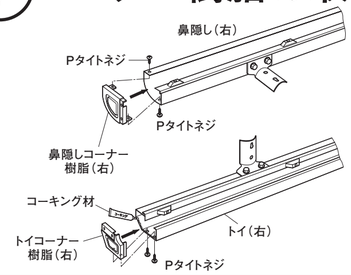
①母屋金具（AF）を、鼻隠しと、鼻隠し接続金具に取り付けます。
②同様にして、トイにも取り付けます。

⑥鼻隠し、トイの取り付け



①図のように鼻隠しを取り付けます。
②同様に、トイも取り付けます。
※トイの接合部にはコーキング（別途）を塗布してください。

⑦コーナー樹脂の取り付け

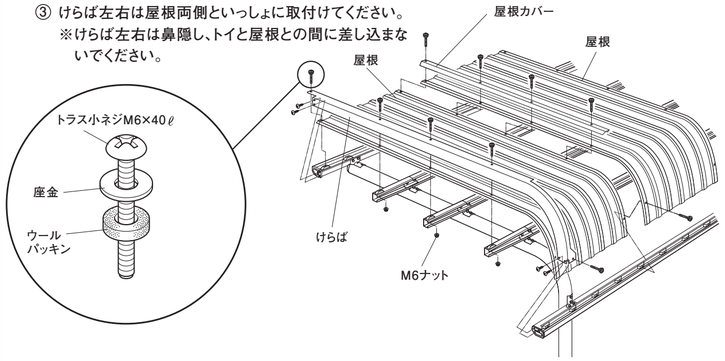


①鼻隠し、トイにコーナー樹脂を取り付けます。
※Pタイトネジは⊕ドライバーで手締めしてください。

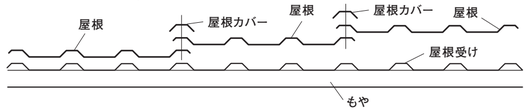
※トイコーナー樹脂取付の際には、コーキング（別途）を塗布してください。

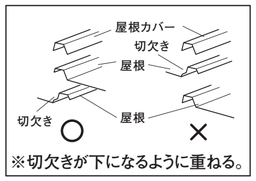
⑧屋根・けらばの取り付け

①屋根の取付け
屋根を重ねた上から屋根カバーをかぶせてトラス小ネジで取付けます。
※屋根は正面より向かって左側より組立て、屋根先端部分の切り欠きが下になるよう屋根を重ねてください。
屋根の重ねを間違えると、雨漏りの原因となります。
② けらば左右にトイコーナー樹脂を取付けます。
③ けらば左右は屋根両側といっしょに取付けてください。
※けらば左右は鼻隠し、トイと屋根との間に差し込まないでください。



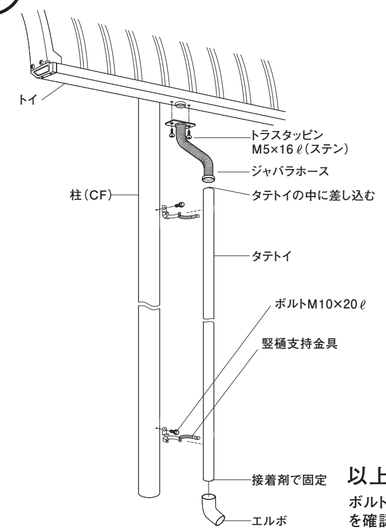
※注意
正面より向かって左から屋根を取り付けます。





※切欠きが下になるように重ねる。

⑨タテトイの取り付け



以上で完成です。
ボルトの締め忘れがないかを確認してください。

この組立説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています

お客様へ
取扱説明書と保証書は大切に保管してください。

施工業者の方へ
取扱説明書と保証書は大切な書類です。必ずお客様にお渡しください。

（ヨド自転車置場YOCF型）
ヨドコウ
YOCF_KS_2025A